

2010 年度秋学期 チューター業務を振り返って

所 属

社会学部

社会

学科

担当科目

エリアスタディ概論、ジェンダーの社会学

<秋学期を振り返ってのまとめ 仕事内容・気づいたこと・感想 など>

3 回生の秋学期にもチューターを行い、今回は 2 回目のチューター業務でした。業務はプリント印刷、コメントカード配布、回収、出席のチェックなどでした。

「エリアスタディ概論」では提出されたレポートのチェックなども行いました。

出席チェックは学生のコメントカードに目を通す機会にもなり、そこから学ぶことも多々あったように思います。

ただ、出席やレポートのチェックは授業時間外で行うことが多かったです。

3 回生の秋学期では鶴飼先生の授業のチューターを行いました。その時は授業時間内でチェックが終わらない時は残りのチェックは鶴飼先生が行ってくれました。

授業によってその辺りの基準が曖昧な気がいたします。社会学部として「チューター」の業務内容をもっと明確にする必要があるかもしれません。「教授に一任する」というなら特に意見はありませんが。

<今後のチューターまたは先生への提案>

上に述べさせていただきました。